



2023. 9. 15 第205号
発行者 荻川コミ協
発行人 窪田吉衛
電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	7,157戸
	人口	18,079人
		(前年同日比-156人)
	男性	8,790人
	女性	9,289人
		(2023年7月末日現在)

コミセン秋の五大イベント

地域みんなで盛り上げよう!!
[新潟市の助成金を受けて実施します]



第35回
荻川地区芸能祭
令和5年9月24日(日)
コミセン体育館



第41回
荻川地区市民運動会
令和5年10月1日(日)
荻小グラウンド



第38回
荻川地区敬老会
令和5年10月8日(日)
コミセン体育館



第24回
荻川まつり
令和5年10月22日(日)
荻川コミセン



第40回
荻川地区文化祭
令和5年11月4日(土)~5日(日)
荻川コミセン



コミセン構内・西公園除草剪定、花壇花植え、グリーンカーテンの作成実施

6月18日(日)環境整備部16名による、コミセン構内・西公園除草剪定花壇花苗の植替え、グリーンカーテンの作成作業が行われました。

作業量が多くて苦労しましたが、部長指示のもと作業分担して手際よく進められコミセン構内・西公園とも綺麗になりました。

後日、刈り取られた草や小枝は回収してもらいました。



(環境整備部)

コミセン構内・西公園 一斉除草実施

7月23日(日)早朝6時よりコミセン利用各団体各専門部役員など総勢130名の参加によりコミセン構内・西公園の一斉除草樹木剪定作業が行われました。

当日は朝から暑い日差しの中、大勢の皆さんの協力により、コミセン構内・西公園とも大変きれいになりました。

刈り取られた草や枝で公園内に山が出来ましたが後日業者に回収してもらいました。

参加された皆さん大変お疲れ様でした。

一斉除草後、環境整備部三役によるコミセン構内西公園内樹木・403号線沿い桜の害虫防除作業も実施しました。

(環境整備部)



見守り協力員交流会を開催 おぎかわあつたかネット

7月2日(日)、荻川コミセンで「おぎかわあつたかネット」見守り協力員の交流会を開催しました。

交流会には約60人が参加し、グループ交流(8班)を中心に実施しました。参加者からは見守り実施方法、協力員としてのやりがいや苦労、利用者の反応、これからの取り組みなどについて活発な情報交換、意見交換をしていただきました。

交流会を通じて、協力員の皆さんの思いやりのこもった見守りで、利用者が安心して孤立感を癒されていることが伝わってきました。

交流会でいくつかの課題も見えてきたので、今後の対応を検討していきます。

(荻川地区社協)



女性部餅ちぎり講習会について

7月2日(日)に来るべき「荻川まつり」に備え、餅ちぎり講習会を昨年に引き続き開催しました。チヨットした肩慣らし程度

かな?16名の女性部員が参加しました。

前日からもち米は昼夜水に浸し、小豆は前日から時間をかけて弱火で煮込んで準備をしました。よもぎを蒸してもち米に混ぜた香は懐かしいものを感じました。

もち米を餅つき機でこねて取り出す時と餅をちぎる時は熱くてなかなか触れませんが、経験者も積んだ先輩方から方法を聞いて何とかできるようにしました。

ある人が「長く生きると、手の皮と顔の皮は比例するんだわ!」という言葉があり、大声で笑い、お互いの顔を見合っていました。女性部では、本番の「荻川まつり」に向けて、準備は万全です。任せて下さい。

最後に参加して頂いた皆さん、お疲れさまでした。本番もよろしくお祈りします。

(女性部K)

おぎかわ寄席の開催(女性部)

7月16日(日)「おぎかわ寄席」を昨年に引き続き開催しました。梅雨時でジメジメした天候でしたが、95名の大勢の皆さんからご参加いただきました。

水都家艶笑師匠を筆頭に三流亭楽々さん春野夢人さんの三名による出演で、マジックを皮切りに日本の伝統芸能の落語で参加者を魅了しました。

参加者の皆さんは、この梅雨空を吹く飛ばすような、大きな笑い声で終始喜んで貰ったようです。「笑う門には福来る」という言葉があります。皆さんが



ご参加頂きました皆さま、準備、後片付けを協力頂きました生活福祉部の皆さん、女性部スタッフの皆さん、大変ありがとうございました。

子どもの交通安全などについて意見交換 荻川地域福祉推進連絡会議

7月20日(木)、荻川コミセンで荻川地域福祉推進連絡会議を開催しました。

会議では、子どもの安全、子どもと地域との関わり、避難行動要支援者制度について意見交換しました。

子どもの安全については、荻川交番所長から荻川地域における不審者の状況や交通安全などについてお話しをいただいた後、地域での取り組みについて出席者で意見交換しました。

子どもの地域との関わりについては、あいさつや地域行事への参加、子どもたちの意見をどのように地域へ発信するかなどについて話し合いました。

避難行動要支援者制度については、制度の内容について再確認するとともに、機能させるための対応などについて意見が交わされました。

(荻川地区社協)



体育館の利用を再開します!

3月下旬から長期間にわたり、工事により体育館を使用停止にしておりましたが、工事も無事に終了しました。床のたわみも無く、快適に各種スポーツを楽しめる環境になります。

9月16日(土)から体育館の利用を予定しております。

皆さまには、長期間にわたりご不便をお掛けしました。今後とも大勢の皆さんのご利用をお願いします。

荻川コミユニティ振興協議会 事務局

「第28回荻川地区市民ゴルフ大会兼表彰式」が4年ぶりに開催

令和5年7月10日(月)に4年ぶりに、18ホールコンペを曇り空のなか総勢64名(最高年齢83歳・最少年齢37歳・平均年齢67.3歳)の参加にて「新津カントリークラブ」で開催されました。また、表彰式も4年ぶりに荻川コミセン分館大会議室にて、別添協賛各社(個人含)からの協賛金(15社)協賛品(2社)によつて、優勝は笹田栄一氏、準優勝は坂爪健氏、3位は佐藤亜夫氏、協賛賞は玉木久栄氏、大会記念賞は松本茂氏、新津CC賞は吉澤昭男氏、ジャンボゴルフ賞は圓山利男氏など、その他各賞・飛賞を多数の方々が受賞されました。最後に最高年齢の五十嵐政隆氏より大会を締め切りました。協賛各社及び参加者には感謝申し上げます。大変ありがとうございました。



(大会記念賞) 松本 茂氏



(1位)協賛賞 玉木久栄氏



(優勝) 笹田栄一氏

- ◆協賛各位
- ◆協秋葉自動車
- ◆石川 春税理士事務所
- ◆協第2住設サレズ
- ◆南新津ビル管理
- ◆手作りの味「ひよこ」
- ◆和食処 伊右衛門
- ◆南大野園芸
- ◆林モーターサイクル
- ◆朝比奈時計修理センター
- ◆協渡部重機
- ◆南本間モーターズ
- ◆コミ協顧問 横山道夫
- ◆セブシイレーン新湯荻島店
- ◆南森田測量設計事務所
- ◆荻川コミュニティ振興協議会
- ◆協品寄贈各位
- ◆ニイガタジャンボゴルフ
- ◆新津カントリークラブ

車場町内会自主防災訓練

令和5年7月23日(日)、車場全町内を対象に自主防災訓練を実施しました。荻川小学校体育館に開設した避難所には総計240人余りの住民が参加し、消防団の指導のもと、簡易担架作成と使用訓練、心臓マッサージやAED使用訓練等を実施しました。



初めまして「いしずえ」です

いしずえは「地域活動支援センター」といいます。障がい者通所型事業所です。障がいがあるために生活のしづらさを抱えながらも仲間と共に働く喜びを体験し、自分のペースで社会復帰、社会参加をめざします。活動は箱折りなどの軽作業、行事などの社会交流活動を実施しています。設立は古く今年37年目になりますが、荻川には平成19年に移転しました。設立以来ボランティアさんや地域の皆様が多く関わってくださいます。空き缶、食廃油やお花、野菜菓子など時々にお持ちくださり、本当にありがとうございます。食廃油は授産品として「廃油石けん」を製造販売していますが、ガンコ汚れが良く落ちると好評です。あ



時は玄関先で空き缶をくださった方にお手玉の身を尋ねたら、さっそく数珠玉をお持ちくださったり、手がたりにないときに応援してくださったり、日々活気ある荻川の地域パワーに助けられています。今後ともよろしくお願いたします。

結道祖神社御鎮座四百年

結道祖神社が元和(げんわ)9年3月15日(西暦1、623年)に創立されてから、今年で鎮座400年の節目の年を迎えました。また、境内の稲荷神社と庚申神社も同様に400年を迎えております。元和9年は、徳川家光が江戸幕府三代將軍に就任した年となります。本殿には、八衢比古命(やちまたのひこみこと)と八衢比賣命(やちまたのひめのみこと)が祭られています。稲荷神社には宇迦魂命(うかたまのみこと)が、庚申神社には猿田彦命(さるたひのみこと)がそれぞれ祭られています。

当時は、小さな建物のみでしたが、天明7年に本殿と拝殿が新築されました。天保11年に大地震の被害に伴い改築し、更に明治9年にも改築が行われております。昭和9年に幣殿と拝殿の大改築と本殿の一部改築が行われ、現在に至っております。道祖神は集落の入口等で疫病や悪霊の侵入を防ぐ守神ですが、道祖神を鎮守として祭るのは、全国的にも珍しいとのこと。結道祖神社が未来永劫にわたり、この地に鎮座し町内の皆さんに災いが降りかからないよう、見守り続けてもらいたいと思っております。



絵本の宝箱に

「いいもの見つけに行こう!」

荻川よみかぜの会、たなはたのついでに寄せて早朝に、より新鮮な笹を採集しようとする定していたものの、当日は雨。即、頭を切り

替えて、違うたなはた飾りの方法が提案されました。それが思った以上に、手作り感溢れる鮮やかなものとなり、会場の雰囲気が一変したように感じました。内容はたとえば、飽きさせないくらい、バラエティーに富んだものとなり、途中会場からは、お子さんの可愛い反応の声や親御さんのウイットに富んだ返しあり、手拍子あり、笑いありのあつという間のひと時でした。



農園長は96歳

中野4 丸山 樹美
我が家では宅地の一区画(68坪)を家庭菜園とし周りには色々な果物を植えて真ん中には30坪程の所に色々な野菜を作っています。昨年ひ孫が生まれたのを機会に平凡な野菜作りではつまらないと、近所の小学生以下・保育幼稚園児にジャガイモ掘りを経験してもらおう事を計画しました。



二区画に10株(男爵4株メークイン3株紅はるか3株)の物を八区画作り近所の幼い坊ちゃんお嬢ちゃんに芋ほりの案内を出しました。梅雨時期で雨の多い中ですが土、日曜日の雨のない日を選び二班に分ける事にしました。さて当日は小学児童や幼児の喜々とした声、大きな芋に驚きの声を上げ、お互いに見せ合ったり、もつとないのかと移植してから鎌やシャベルに変えて頑張るグループなど、その状態を吾も近くで眺め、その興奮を共有していました。

参加費無料、収穫物は全部持ち帰りの96歳農園長の唯一の道楽でした。

荻川コミ協音頭 楽しく踊りましょう

夏休みに入った子ども達の元気な声が響きます。「あおぞらクラブ中野」「きっずぼーと」「あおぞらクラブ結」の放課後学童クラブに、荻川コミ協音頭を普及する会が九月からのコミ協行事への参加を呼びかけながら、踊りの伝達を(5日計10回)行いました。

動きに慣れると、振りに合わせて「山描いて下ろして丸描いてチョン」「開いてちょうだいチョンチョンがチョン」と、積極的に声を出して、楽しそうに踊る姿が見られました。

「コミ協音頭を習えてよかった。踊るときがあったら今度一緒に踊ってみたい。」「お父さんやお母さんに教えてみんなで楽しく踊りたい。」などの子ども達の嬉しい感想がありました。

去る八月五日の「こがね町納涼祭」では、「荻川コミ協音頭」を踊る時間を設定してくれました。町内の取り組みに感謝して出向きました。

老若男女、大勢の方が集いなごやかでした。お互いに顔を見合わせながら、楽しそうに踊ってくれました。

青年会のある方が、「こんな踊りがあるなら覚えて地域の踊りとして踊り続けていきたいですね。」と語ってくれました。

荻川の未来を託せる大きな力を得た気がして、嬉しくなりました。

皆さん「荻川コミ協音頭」を楽しく踊りましょう。

(コミ協音頭を普及する会: 服部 町子)

荻川交番だより

お金の話は特殊詐欺を疑って!!

今年の1月から6月までの間の特殊詐欺発生状況は
新潟県内 94件 1億8,839万円
秋葉署管内 2件 437万円 です。
秋葉署管内でも被害がでています。
こんな電話やメールがきていませんか?



- 息子や孫から「電話番号が変わった」「不倫して子どもができた」と連絡があった。
- 市役所職員等から「医療費の過払い分を返還するのでATM機を操作して」と言われた。
- 業者から「あなたは選ばれた、選ばれた人しか買えない」「名前だけ貸して」と言われた。
- 業者から「必ず儲かる」「後で高値で買い取る」「損したお金が戻ってくる」と言われた。
- 業者から「あなたのパソコン・スマホはウイルスに感染しています。△万円ですサポートします」と言われた。
- 業者から「有料サイトの料金が未納です。この電話番号に連絡して下さい」と言われた。

電話やメールでのお金の話は、詐欺を疑って、すぐに家族や警察に相談してください。

秋葉警察署 0250-23-0110

参加者募集しています！荻川やすらぎの間

お茶の間「荻川やすらぎの間」では、参加者を募集しています。仲間と一緒に楽しいひとときを過ごしませんか。

- 開催日時 毎週水曜日午後1時～3時
- 開催場所 荻川コミセン
- 開催内容 健康体操、ゲーム、お茶会、頭の体操、工作など
- 参加者 荻川におすまいの方は、どなたでも参加いただけます。
- 参加費 1回 200円(茶会代等)
- お問合せ 荻川コミセン(電話24-5776)(荻川地区社協)



皆様、お元気に過ごして下さいますか？今年(2023)の夏の新潟県秋葉区新津の全国的な知名度を上げてくれた。今春、対コロナ禍での生活制限が大部分緩和され、4年振りの花火大会、お祭りそして旅行等々を満喫された方も多くいらっしゃるかと思います。皆様の町内でもお祭りを再開させたいところが多いと聞いております。振興協議会の5大イベント(云能祭・運動会・敬老会・荻川まつり・文化祭)を実施すべく、準備を進めております。コロナ禍前の状態では、実施が難しいのでは、何か起きてからではだめだからと危惧する声も聞こえてまいりました。荻川新会長の下、内容の精査や見直しを行い、担当各部で着々と用意をしているようです。あとは当日の天候と天変地異。そしてコロナ禍がおとなく無事に開催できることを祈るばかりです。(荻川まつり係員その1)

お知らせ・情報・会員募集コーナー

能代川について(続編) (風間 淳一)

昭和五十三年に取水口が機械化されて三ノ堰も役目を終えて、跡地に、教育委員会が設置した看板が立っております。昭和五十四年頃から始まった宅地造成で今は、この用水を必要とするものもなくなりました。

能代川の及ぼす水害は大変なものでした。毎年時期になると(八月末頃か)「滝谷」「草水」「日宝町」「新町」の水害はひどいもので、地域住民は大変困って居りました。新町あたりの水害になると、消防団が動員されたりしました。もと、警察署が新町大橋の扶にあって、そこに詰めたものです。

この様な状態が毎年続いたものですから、この、あばれ川の改修をしなければならぬと云うのは政治命題でもありました。

あのころ、市長選挙になると、どの候補も必ず「能代川改修」に言及して居ました。そのころ、新津市に在住して、国会議員となった佐藤隆代議員も一大政治課題として活躍して居りました。

昭和五十三年の大水害に於いて、ついに「激甚災害対策特別緊急事業」を適用してもらう事が決まって、それによって昭和五十四年から能代川の改修工事が始まったのです。

一ノ堰から方向を変えて、草水・滝谷に入らず、飯柳の方の田圃を川にして流し、下興野で繋がって流れる改修となり昭和五十八年完工して今に至って居ります。

それにより分断された耕地があるので、耕作面からも生活面からも、両方をつなぐ橋の必要があり、順次11の橋を作る事になり、完成したのは昭和五十九年でした。

日宝町から下興野までの、旧能代川は「新津川」と呼ぶこととして、流域排水路として、両側は散策路ともなっています。下興野町の所に逆流を防ぐ水門もあります。

しかし、その後も大雨が続くと、例えば川口地内で昭和になっての一部新規のあたりは堤防から手が届く位まで増水した事もあり、破堤の恐れもあると云う事。又、荻川地区としては覚路津方面も荻川地区の最大流であり、跡、信濃川もあるので水害の恐れもありました。今は、信濃川添いも能代川添いも、堤防の外側にずっと高い防護堤が築かれて水が流れ込むような心配は全くありません。

この荻川地区は、川口から廻って三津屋までまるで「鍋の弦」の様に、堤防ぞいの地域です。しかし、今は先人達の努力によって安心安全、水害もない町として発展しています。

能代川は、幾つかの改修を経て今は穏やかに、地域の川として流れています。

放課後等デイサービス

『ラスマイル・ラスマイルあおば』のご紹介

放課後等デイサービスは児童福祉法に基づき、新潟市より指定を受けて、学校終了後や学校休業日に、発達等の状況により支援を必要としている子どもに対して、個別・小集団活動や様々な経験をとおして、発達支援を行う福祉サービスです。2拠点あるラスマイルでは、「楽しみ・学び・共に育む」をテーマに、子どもとその家族が願う将来像に向けて、学校や他の福祉機関と連携しながら、自分らしさを知り、自信を育みながら、よりよく生きることができるよう必要な支援を行っています。

地域交流の機会も大切な支援の一つとなりますので、地域のお店や公園などで皆様と顔を合わせることもあるかと思っておりますので、その時はどうぞよろしくお願ひ致します!

社会福祉法人親和福祉会

①ラスマイル 中野1丁目17番11号

②ラスマイルあおば あおば通1丁目6番11号



編集後記

「広報 おぎかわ」 話題・情報提供のお願い

総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局(総務部) TEL 24-5776